

「おあしす改修」が突然中止に・・・

価値ある未来を、共に

市長に就任させていただいてから、まもなく4年
市政運営のリーダーとしての
責任と矜持を持って

教育福祉・農政商工・都市整備
市制20周年事業 etc……

全ての分野において、全力投球してきました。

市政運営のテーマは
「価値ある未来を、共に」

市民の皆さんとの「共働」により成し遂げた
事業をピックアップしてお伝えします。

※「共働」とは…市民と行政が課題を
共有し、解決に向け共に動くこと。
市長として私が掲げる理念のひとつ。



吉川市長 中原 恵人 (なかはら しのぶ)

1 庁舎建設費16億円削減に成功!!

I 「市民の皆さんと共に再検討」

■約52億円の高すぎる建設事業費に「待った」をかけて、平成27年3月に市長に就任。「市長キャラバン」「どこでも市長」を開催し、市民の皆さんと共に建設場所も含めて再検討。平成27年6月～

III 「市民の声」「専門家の声」「現場視察」により

「結論①」
■水没しないこと/吉川市の真ん中であること/新たに土地を購入しないこと/等を総合的に判断し、場所はスピード感ある建設が可能な市民交流センターおあしす横とする。

II 「視察」や「専門家」の声も

■豊島区、土浦市、木更津市など庁舎建設の視察を重ね、また庁舎の構造や役割について学識者、専門家からも意見をいただきました。平成27年7月～

「結論②」
■市民交流センターおあしすと新庁舎を一体的に整備することにより、食堂やコミュニティスペースなどの行政業務以外のスペースは新庁舎に設けず、おあしすを改修することで生み出し、新庁舎はコンパクトにつくる。

「結論③」
■結論①、②等により建設費を約16億円削減し、約36億円で完成。また東洋ゴムの偽装問題による建設遅延を最小限の期間に抑え、3年という極めて早いスピードでの竣工。まさに、市民の意見を基にした、「市民と行政の共働」が事業費削減や期間短縮を可能にしました。

2018.4.7 新庁舎完成!!



2 「障害者の働く場を奪ったの!？」

「いいえ」これまで「障害者支援」には最も力を入れてきました!

- 「家族会」や「障害者支援団体」との意見交換を頻りに開催。
- 「市役所での就業体験の充実化」「ヘルプカードの発行」「専門相談員の配置」「コミュニケーション支援ボードの作成」などの新規の支援政策を展開。
- 「はーとふるぽっと」の在り方についても、同じように長い時間をかけ、多くの皆さんと意見交換を展開。また、市からも、営業形態に関し様々な提案をしました。
- 市長参加の保護者会では参加者全員が発言。「はーとふるぽっとを閉店し新たな事業を展開すること」を期待を表明。
- 運営母体である「フレンドパーク」が「はーとふるぽっと」の閉店を決定。
- 新たに庁舎3階へ移転。多くの職員とふれ合う中で日々売完御礼!! 今後は「おあしす」でもワゴン販売を検討。

「本当に市民の声を聞いていないの!？」

「いいえ」約3年かけて市民の声を集約してきました!

■全市民に開かれた形の「市長キャラバン」「どこでも市長」などによって、皆さんからの意見をまとめてきました。また、全戸配布アングレートも実施しました。

「はーとふるぽっと」について

■「運営状況を見ても障害者の真の就業場となっていない!」
■「メニューや店内に工夫がない!」
■「市内すべての障害者が活躍する場にするべき!」

子育て支援センターについて

■「子育て支援センターってどこ?」
■「1階にあれば便利で利用者が増えるはず!」

施設管理について

■「2階にある庭園を有効利用するべき!」
■「おしゃれなカフェやレストランがほしい!」
■「1階の中庭など無駄な空間が多すぎる!」

3 視察・検討会を重ねてきたのに・・・

■専門家を招いて「おあしすの在り方」についての検討を重ねました。

■障害者就業の成功モデルである「ココファーム(足利市)」「アルファインバージョン(岡岡市)」などへの視察。

■図書館・子育て・カフェが一体整備された荒川区「かひの森あらかわ」などへの視察。

4 こんな風に生まれ変わるはずだったのに・・・

■多くの人に利用してもらえよう、
①子育て支援センターを1階に移転。
②利用されてない中庭は、子供達が安全に遊べる「子どもの庭」へと改修。

■二階と屋上庭園は、オープンカフェ・レストランとして、地元産の食材が食べられる飲食店の誘致を目指し、コンサルタント委託が9月議会(H29)で可決され、事業が進んでいました。

2 難航していた 国との協議が完了!!

吉川美南駅東口開発

■長きに渡っての案件となっていた「吉川美南駅東口の開発問題」。難しかった国との最終協議も職員が一丸となり対応し、いよいよ開発がスタート!

■開発コンセプトは、全吉川市民が集える「みんなの庭」!! ここから10年かけ、約5000人の人口増を目指します。

■今後は、駅前の公園整備などについて「市長キャラバン」等を開催予定。

産業ゾーンには小中学生や家族連れが見学出来るような工場を
街路に面しては、お花屋さんやカフェなどのお店が並び
調整池は底面利用し運動場を
駅前には芸術文化の拠点を

3 最短のスピード! 平成32年春開校!!

■開校まで最短でも4年近くはかかると言われている「吉川中学校建設」。一刻も早い建設を受け、市長就任以来全力で職員とともに早期建設に取り組みしてきました。

■問題となった「学区決め」も市長キャラバンや「どこでも市長」を開催し、市民の皆さんとの共働により方向性を決定。

■校舎は皆さんからの公募を踏まえ、地域のPTA、自治会、教育関係者との検討を経て、「吉川中学校」と決定しました。

■建設事業費予算は約62億円。最短のスピードの平成32年開校に向け、夏からいよいよ工事が始まります!

1000名を超える皆さんが

■午前10時から建設関係者や近隣首長の皆さん、午後からの市民の皆さんで、開放的・フレキシブルな新庁舎内を見学いただきました。

■特に午後の部には予想を超え、1000名を超える市民の皆さんがご来場いただき、誠にありがとうございました。

■取材にきてくださった記者さん達からは「市役所の内覧会にこんなに市民が来るのを見たことないよ。若い家族もたくさん来てくれたね」と、すこいね。

■また市民の皆さんからは「市長キャラバンで自分も庁舎建設に意見を持って来た人だから、とても嬉しい」と、内覧会終了まで待たせてくれたことに感謝の言葉をいただきました。

■1000名を超える皆さんが

中原 恵人 プロフィール

1970年5月22日生まれ/ふたご座/O型
家族・妻、二男一女、デザイナー(愛犬)

主な経歴 1989年 開成高校卒業/1998年 筑波大学第一学群社会学類政治学科卒業
「不登校・ひきこもり」の青少年支援「Future School *隊*」理事長
2011年4月より 埼玉県議会議員/2015年3月より 吉川市長 現在に至る

趣味 ■スポーツ ■旅行 ■バイク

さまざまな形で情報発信しています! ぜひご覧下さい!!

中原 恵人 公式サイト
中原 恵人 公式Facebook
中原 恵人 公式Twitter
中原 恵人 公式Instagram

— ありがとう旧庁舎 —

■5月2日、時折パラパラと涙雨が落ちる中、市民の皆さんと職員に見送られ、約50年に渡るその歴史に幕を下ろした旧庁舎。私にとっても、関東東北豪雨による「吉川市初の避難勧告」発令時には徹夜で災害対応にあたった場所として、また「市制施行20周年」の慶事を迎えた場所として、思い出深い庁舎でした。

■「さよなら庁舎イベント」では、なまりんパネルとの写真撮影や市長室を一般開放し、多くの市民の方が旧庁舎を訪れてくださり、最後まで「市民と共にある庁舎」として、街をつくり、街を守ってくれました。これまで本当にお疲れ様でした! ありがとうございます!

いままでありがとう!

平成30年4月7日 竣工式・内覧会